

学校教育目標

◎思いやりのある子 ○よく考える子 ○たくましい子

学校経営方針より

- 自ら考え、共に学ぶ子どもの育成
- ICT教育、デジタルシチズンシップ教育の推進・充実
- 毎日の授業でのタブレット端末・ICT機器の積極的活用

東京都教育委員会・中央区教育委員会

平成30・令和元年度(31年度)
東京都教育委員会プログラミング教育推進校
令和5・6年度
中央区教育委員会 研究指定校

目指す児童像

- ・自分も他人も傷つけず、主体的に情報を正しく判断、選択し、発信(自己表現)できる児童
- ・デジタル市民の一員として、その基本的な考え方と態度、ICT機器の活用技能を身に付けた児童

児童の実態

- ・学習意欲、学力は比較的高い水準にある。
- ・他者とのコミュニケーションや、人前で話したり表現したりすることに苦手意識や課題をもつ児童が多い傾向にある。

学習指導要領

- ◇育成を目指す資質・能力の明確化
- ◇「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進 等

研究主題

未来を主体的に生き抜くための情報活用能力の育成
～デジタルシチズンシップ教育を通して～

研究仮説

教師が意図的によきデジタル市民になるための学習過程を計画することで、児童が主体的に課題解決する力を身に付けられるであろう。

研究の内容と方法

手だて1 学びを深めるための手だて

- 個(個別学習) → グループ(協働学習) → 全体(一斉学習) → 個(個別学習)の流れを意識した学習過程を計画する。

手だて2 今後の生活に生かすための手だて

- 立ち止まる → 考える → 相談する というオンラインで行動するときの手順を提示する。

手だて3 家庭との連携を図るための手だて

- 学校での学びを日常生活で実践するために、家庭と連携する手だてを工夫する。

研究組織

校長

副校長

研究推進委員会

低学年分科会
中学年分科会
高学年分科会
特別支援教室分科会